

武家のシンボル — 武具・刀剣 —

平成30年4月3日(火)～7月1日(日)

A:4月3日(火)～5月8日(火) B:5月9日(水)～6月5日(火) C:6月6日(水)～7月1日(日)

大名はいうまでもなく武士であり、その集団の長であったため、泰平の世の江戸時代にあっても常に軍備を怠ってはならなかった。

大名家の武器武具は単なる戦闘実用品ではなく、同時に「武士の心根」を表わすように美しく気品に満ちていることが必要だった。中でも刀剣は「武士の魂」といわれる通り、武士の精神の象徴として大切にされ、最も高い格式を持ち、公式の贈答品の筆頭ともされた。

大名の甲冑は、一軍の大將の着用品である。武威と気品に満ち、贅を尽し技術の粋を集めてはた目にも美しく見えるように作られた。

No.	名 称	作者・所用者・所蔵者など	凡例：◎は国宝、◎は重要文化財		
			時代	世紀	期間
1	黒塗勝糸威鎧	松平勝長(尾張家8代宗勝6男)着用	江戸	18	
2	三団子形馬標	松平忠吉(徳川家康4男)・ 徳川義直(尾張家初代)所用	桃山	16	
3	白熊毛采配 黒塗柄	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	AB
4	金紙采配 鉄刀木柄	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	C
5	葵紋蒔絵糸巻太刀拵	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	A
6	糸巻太刀拵		江戸	18	BC
7	槍拵 青貝柄 五本		江戸	18-19	
8	重藤弓	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
9	征矢 三十九点の内	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
10	鏃(矢の根) 七十四本の内	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
11	牡丹唐草蒔絵狩箆	徳川義直(尾張家16代)所用	江戸	18	A
12	猪毛逆頬箆	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	BC
13	葵紋付縞文熏革弓懸	徳川義直(尾張家16代)所用	江戸	19	AB
14	白革弓懸	上田家寄贈	江戸	19	C
15	紅下濃威兜	徳川治行(尾張家9代宗睦嫡子)着用	江戸	18	
16	龍文象嵌南蛮兜		桃山- 江戸	16-17	
17	黒塗葵紋付陣笠		江戸	19	
18	火縄銃 三匁五分筒 銘 完(穴)粟鑄鍛三重張 慶長拾六年 十月吉日 日本清堯(花押)	徳川家康所用	江戸	慶長16年 <1611>	
19	雨覆 一式		江戸	17-18	C
20	火縄銃 三匁五分筒 黒塗葵紋蒔絵台 銘 清直(花押)		江戸	17	
21	火縄銃 三十匁筒 筒 金象嵌銘 天 銘 国友氏正		江戸	文化11年 <1814>	
22	火縄		江戸	19	
23	火縄立		江戸	17-18	
24	火縄差		江戸	17-18	
25	水牛葵紋蒔絵口薬入		江戸	17-18	
26	菖蒲文葵紋付青漆革胴薬入 附 菖蒲文葵紋付青漆革玉袋		江戸	18-19	

No.	名 称	作者・所用者・所蔵者など	時代	世紀	期間
27	金粉塗青漆革葵紋付胴乱(早合入)		江戸	18-19	
28	三刃五分弾鋳形 銘 芝辻 御もん之いかた 三刃五分 三刃七分弾鋳形 銘 三かこ御筒かるめ 芝 三刃七分		江戸 江戸	17-18 17-18	
29	匙鋳鍋 大小二口		江戸	18-19	
30	柄杓		江戸	18-19	
31	上戸		江戸	18-19	
32	合 各種		江戸	17-18	
33	葵紋付兵庫鎖太刀拵	徳川宗春(尾張家7代)・宗睦(同家9代)所用	江戸	18	AB
34	梨子地葵紋蒔絵細太刀拵	徳川齊荘(尾張家12代)・ 慶勝(同家14代)所用	江戸	19	C
35	青貝微塵塗刀拵	安千代(尾張家14代慶勝6男)所用	江戸	19	AB
36	青貝微塵塗脇指拵	安千代(尾張家14代慶勝6男)所用	江戸	19	AB
37	蠟色塗刀拵	徳川義礼(尾張家18代)所用	江戸	19	C
38	蠟色塗脇指拵	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	19	C
39	◎ 太刀 銘 光忠	豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川義直(尾張家初代) ほか所持	鎌倉	13	
40	刀 金象嵌銘 延寿国資 本阿(花押)	徳川吉宗(8代将軍)・ 徳川宗春(尾張家7代)所持	南北朝	14	AB
41	◎ 刀 無銘 郷義弘 名物 五月雨郷	黒田長政・徳川秀忠(2代将軍)・徳川光友(尾 張家2代)ほか所持	鎌倉	14	C
42	脇指 銘 吉光 名物 鯰尾藤四郎	初代越前康継再刃 織田信雄・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川家康 ほか所持	鎌倉	13	A
43	脇指 銘 対馬守橘常光	柳生巖包(蓮也斎)所持	江戸	17	BC
44	短刀 無銘 則重	蜂須賀家政(蓬庵)・徳川家康所持	南北朝	14	A
45	◎ 短刀 銘 吉光 名物 後藤藤四郎	後藤庄三郎・徳川家光(3代将軍)・ 徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉	13	B
46	短刀 銘 吉光	徳川綱吉(5代将軍)・徳川綱誠(尾張家3代) 所持	鎌倉	13	C
47	刀 銘 政常	徳川義宜(尾張家16代)所持	江戸	19	
48	蠟色塗刀拵 (No.47 刀 銘 政常 附属)	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	19	
49	水鳥凶三所物 無銘 祐乗(後藤家初代)		室町	15	
50	花車凶小刀柄 無銘 徳乗(後藤家5代)		桃山	16-17	
51	蝶凶筭 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町	16	
52	獅子凶目貫 無銘 栄乗(後藤家6代)		江戸	17	
53	網代鉄線唐草凶鉄鐺 大小二枚		江戸	19	
54	葵透赤銅鐺 銘 大岡政次(花押) 大中小三枚の内		江戸	17	
55	浪に扇凶頭		江戸	17	
56	雲龍凶頭		江戸	18-19	
57	葵紋散唐草太刀拵金具 一揃		江戸	17	
58	本阿弥光忠折紙 享保四年亥六月三日(No.40 刀 金象嵌銘 延寿国資 附属)		江戸	享保4年 <1719>	AB
59	本阿弥光常折紙 元禄十年八月三日(No.46 短刀 銘 吉光 附属)		江戸	元禄10年 <1697>	C
60	御腰物元帳 六冊の内		江戸	19	

以上